



よしぶえ

編集・
淀川河川公園広報委員会
事務局・
〒570 守口市外島町2-41
☎06-994-0006
(財)河川環境管理財団

▶花つむ野原で自然とふれあう◀

「十三摘み草苑」オープン

淀川河川公園の野草地区は、都市の中で人と自然がふれあうことができる数少ない貴重なスペースです。このたび、建設省では、十三野草地区に「摘み草苑」を作り、訪れる人々に四季折々の草花を楽しんでいただいくとともに、花を自由に摘んで、自然とのふれあいをより深めていただけるようになりました。4月23日～29日は「みどりの週間」で、4月23日㈫のオープニングには、ミニSLやふれあい動物園、草花植樹祭、竹ざいくなど、楽しい催しものが行われ、午前11時から午後3時すぎまで、花摘みに訪れた多くの家族連れなどでにぎわいました。「摘み草苑」で摘める花は約20種。当日は、スイートアリッサム、ガザニア、姫金魚草などが咲いており、これからの季節にかけては、かすみ草、春車菊などがみんなの目を楽しませてくれるでしょう。



淀川河川公園
十三野草地区



▶これからもよく花が咲くよう、摘む時には次の事柄に気をつけて下さい。

- ①茎を手で折って下さい。
- ②根ごそぎ掘り取らないようにして下さい。
- ③苑内では小さい芽を踏まないようにして下さい。



「公園に咲かそう マナーの花いっぱい」
水辺の楽しさは、モラルアップから。



▲長柄地区

都市の中で水辺の公園ライフが楽しめる淀川河川公園。年々施設が充実し、利用者が増えています。淀川河川公園では、平成元年から「マナーアップ淀川」を呼びかけて、無謀なゴルフやオートバイの暴走行為、後始末の悪い釣り、家庭のゴミの不法投棄、ペットの糞尿放置など、せっかくの憩いの場をだいなし

にする行為を無くすることをすすめています。今後も、公園利用のモラルアップに、ぜひご協力ください。7月は、河川愛護月間です。「淀川クリーンキャンペーン」や「淀川わんどクリーン大作戦」などが行われます。みなさんの参加を期待しています。

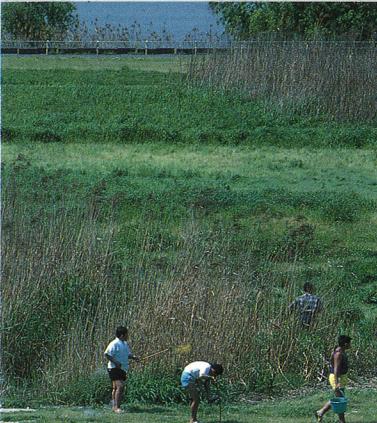
淀川河川公園ウォッチング

葦やガマの穂が美しい散策空間。

八雲野草地区

淀川の中流約16km地点で、ぐっと左にわん曲している八雲野草地区は、わんどが美しい左岸側に位置しています。上流を望むと、波うったようなガス管橋や鳥飼大橋などのトラスが重なって見え、川の

相に、一風変った景色を添えています。野草広場や芝生広場をぬって川を見ると、草の新芽が春の風にそよいでいます。また、池のふちにはガマの穂が生えそろい、冬の美しい景色を想像させます。季節の鳥がさえずるこの地区的散策は、心に大きな安らぎを与えてくれます。



●京阪電車守口市駅西口または地下鉄谷町線守口駅より京阪バス八番下車徒歩5分。



都心と自然との静かな対比空間。

西中島地区

淀川河口から約8~9kmといった大阪市の北側を望むところにある西中島地区は、都心部の超高層ビル群を背景にしながらも、ゆったりとわん曲した造園で芝生広場が美しく、都会と自然の対比が、意外な静かさと共に際立って、訪れる



人を楽しませてくれます。下流に見える私鉄電車の鉄橋も、絵になる風景です。シルバーに輝く噴水池、そのむこうのトリムコース、3面の野球場、児童コーナーなど、水辺の都市公園としての機能が魅力的です。駐車場あり。

●阪急電車南方駅下車または地下鉄（御堂筋線）西中島南方駅至梅田徒歩7分。



近世の美しい堤防道を再現

京街道太間松並木



京街道は、近世の大坂と京都および伏見を結ぶ道で、現在の国道一号の前身で、大阪・伏見間は東海道の一部でした。豊臣秀吉による淀川左岸の築堤工事にともなう堤防道として誕生し、太間村などに美しい松並木があったとされています。

この松並木を再現するほか、京街道に関する展示施設を整備、また、周辺施設と共同して、魚をテーマにしたイベントの開催など、ソフト開発を行なながら公園整備を進め、新しい話題性のあるエリアにする予定です。

淀川ロマン街道構想・その4

淀川には昔から「名所」と呼ばれる地が数多くあります。それらは古来、数々の歴史の舞台となったり、多くの和歌、俳句、小説に描かれて、市民に親しまれてきました。建設省では、こうした歴史と自然に恵まれた淀川に新名所といえる拠点を整備し、レクリエーション空間として、淀川のいっそうの魅力アップをはかり、市民に親しまれる水辺づくりをすすめたいと考えています。計画のテーマは「淀川ロマン街道」で、上流から下流まで13か所を設定しています。今回は第4回目、中流の2か所のご案内です。



充実した設備で、子供も大人も満足。

木屋元町地区

菜の花が咲いている堤防から、見おろすと、寝屋川の導水路が少し変化をつけている木屋元町地区。淀川の中流の少し上方に位置したこの地区は、野球場2面、テニスコート3面、サッカー・ラグビーができるグラウンド、サイクリングロード、芝生広場がある充実した設備が特長です。中でも砂場のある児童コーナーは、動物や恐竜のスペリ台、新幹線遊びができる遊具などがあり、子供は大嬉び。おじいさんのノンビリジョギングも見られる子供と大人の憩いの空間です。

●京阪電車寝屋川市駅よりバスで太閤公園下車徒歩5分。



守口地区

(守口フィットネスリゾート)

全天候型屋内外プール

守口スポーツプラザ

ビバープール・6月29日(土)

●京阪電車「守口市駅」から徒歩15分/地下鉄谷町線「守口駅」(京阪バス「地下鉄守口」バス停)から徒歩7分。



オープン



水辺の魅力アップ

淀川水上スポーツランド

大人から子供までの親水プレイ公園

淀川水上スポーツランド



淀川の中流に、本格的な水上スポーツランドを誕生させる計画です。この一帯を、大人から子供までそれぞれの年令に合わせた、水上スポーツのメッカにしようというものです。家族連れ、子供を対象にしたウォーター・キッド・ランドは、

人工わんど、入り江、水遊びゾーンなどの整備が図られます。青年層から大人向けのゾーンでは、ウインドサーフィン、ウォータージェット利用などの設備を行い、水面利用のルールづくりや利用活動の推進を予定しています。

多数のご参加ありがとうございました。

平成2年後半のイベントの数々。

平成2年の前半は、空前の参加者を記録した「国際花と緑の博覧会」への協賛イベントをはじめとして数多くの催しが行われました。

平成2年後半は、10月の都市緑化月間の行事として、「都市に緑と公園を」をスローガンに、太閤地区で緑化祭(植木市、写真展など)、大阪市内では花の球根などを配布、植樹祭を実施しました。10月28日は、恒例の淀川河川公園「パターゴルフ大会」を仁和寺野草地区で開催、参加者も10年前の約2倍にまでなっています。また11月、平成3年2月に「淀川の自然を楽しむ会」が、3月には、淀川改修・100年記念行事として継続実施されている「淀川マラソン大会」が参加人員3,500名で行われました。



▲淀川マラソン大会(太子橋地区)



▼自然を楽しむ会(出口野草地区)



◀緑化祭(太閤地区)



(平成3年4月～平成4年3月)

平成3年度 淀川公園イベント紹介

- 4月1～2日 「さくら祭り」背割堤地区
- 4月23～29日 みどりの週間
 - ▶23日 「十三摘み草苑オープニング」
 - ▶28～29日 「みどりの日・植木市」長柄地区
- 4月 テニススクール
- 5月26日 「パターゴルフ大会」
- 5月26日 「おかえりなさいサツキマス-V」
- 6月29日 守口プールオープン予定
- 7月1～31日 河川愛護月間

- ▶ 淀川クリーンキャンペーン
- ▶ 「淀川わんどクリーン大作戦」
- 7月 テニススクール
- 8月18日 淀川の自然を楽しむ会
- 9月 「秋季野球大会」
- 9月28日 守口スケートオープン予定
- 10月1～31日 都市緑化月間
- 10月下旬 「パターゴルフ大会」
- 10月 テニススクール

- ▶ テニス大会
- 11月 「淀川にサツキマスをもう一度」
- 11月17日 「淀川の自然を楽しむ会」
- 平成4年1月 テニススクール
- 2月 淀川の自然を楽しむ会
- 3月 第19回淀川マラソン大会
- 河川環境管理財団杯争奪
「サンスポ野球大会」